

橘ときわっ子

学校だより第20号
令和7年2月25日
武雄市立橘小学校
校長 坂井 文明



— やればできる みかけば光る 一歩でも前進 続けて 続けて —

学校教育目標 「生きる力を身に付け、学校・家庭・地域の思いを受け継ぐときわっ子の育成」

☆学力向上 ☆官民一体型学校づくりの推進 ☆ICT活用教育の推進 ☆コミュニティ・スクールの導入促進

かっぱ隊お話し会

2月7日（金）の朝の時間に「かっぱ隊」による読み聞かせの最終回がありました。今年も全校児童のために、心温まる読み聞かせをしていただきました。心に響く脳に響く内容で、子ども達もほんわかとなり、心に栄養をいただき、脳も活性化したと思います。かっぱ隊の皆様には、一年間お世話になりました。ありがとうございました。



鼓笛隊「鼓笛移杖式」

2月7日（金）に鼓笛隊「鼓笛移杖式」がありました。令和6年度の鼓笛隊で、「校歌」「ブラジル」「威風堂々」を演奏した後、次年度の鼓笛隊へ、指揮杖・楽器を移譲しました。橘小学校の鼓笛隊は、令和7年度で60年目を迎えます。令和6年度から令和7年度へ総指揮者の思いも引継ぎ、歴史と伝統を感じながら、しっかりと受け継いでいけたらと思います。



1・2年営農学級感謝の会

2月14日（金）に1・2年営農学級感謝の会がありました。JA及びJA女性部の皆様にご指導をいただきながら、2年生が夏野菜、1年生が冬野菜を育ててきました。営農学級の皆様には、事前の準備から肥料入れ、耕し、畝づくり、苗の準備等をしていただきました。苗植えやまびきでは、子ども達によりそって指導していただきました。お陰で、食べきれないほどのきれいで大きな野菜を育てることができ、給食にも利用させていただきました。ご指導ありがとうございました。



5年生田んぼの学校閉校式

2月14日（金）に5年生「田んぼの学校閉校式」がありました。「田植え」「田んぼや川の生き物調べ」「稲刈り」など、1年間「田んぼの学校」の活動でお世話になった地域の皆様10名をお招きしての閉校式でした。始めに田んぼの生き物には良いものと悪いものがあることなどテーマを決めて取り組んだ学習についてタブレットを活用し一人ずつ発表をしました。最後にお礼の言葉を言って、お茶やもち米をプレゼントして終わりました。

「田んぼの学校」には、毎年地域の様々な団体が総がかりで関わってくださり、橘町の主な産業である農業を体験することで、郷土を愛する心を育むことができます。



6年生鷹匠 石橋 美里さん講話

2月17日（月）に地域在住の鷹匠 石橋 美里さんとお父様に来校いただき、6年生の総合的な学習の時間の中で、キャリア教育の一環として、講話をしていただきました。石橋さんの鷹との出会いから、鷹に関する日本の歴史、地域の歴史について語っていただきました。捕獲が禁止されている希少野生動植物種に指定されているオオタカの保護許可を取って連れてきていただき、鷹の特性や害獣駆除について話していただきました。子どもたちは、実物を見ながら、鷹の歴史の深さについて学びました。

